個別最適化学習用プラットフォーム整備事業
個別最適化学習用プラットフォーム利用ライセンス　仕様書

1　品名及び数量

品名：学習用プラットフォーム利用ライセンス
数量：一式

2　目的

AI を活用した学習プラットフォームを導入しこれを活用することで、学びと指導の個別化を図り、生徒の自己実現に必要な資質・能力を伸ばす。本ツールは県立高校第１学年に導入し、生徒ごとの入学次の基礎学力差を埋め、学校と家庭との連携を密にし、高校生活の安定化を図る。

3　使用期間

契約締結日から令和7年3月31日まで

4　導入内容

（1）　県内県立高等学校 29 校で国語・地歴・数学・理科・英語・情報の学習に利用するプラットフォームとして、以下のものを含む利用ライセンス。

① 学習用クラウド型コンテンツ
② 指導用コンテンツ（生徒の学習状況等を一覧できるコンソールを含む）
③ 導入効果測定に関する提案
④ 教員研修及び教職員からの問合せに対するヘルプデスク対応

（2）　調達ライセンス数は以下のとおりとする

7,000ライセンス（高校1年生での利用を想定）
ただし、入学者選抜の結果や転入学による利用者増等で上記を超える場合は、協議に応じること。
また、特別支援学校においても毎年若干名の利用者が見込まれるため、この利用についても協議に応じること。

5　利用場所

別紙のとおり

6　その他

（1）　学校の希望により、教員対象の利用説明会を開催すること。
（2）　受注者は、本ライセンスに基づくサービスの提供に当たり、事故や運営上の問題等が発生した場合には、責任をもって対応し解決を図るとともに、その旨を速やかに奈良県教育委員会に連絡するものとする。

（3）　情報セキュリティ管理については、「奈良県情報セキュリティ基本方針」、「奈良県情報セキュリティ対策基準」、「奈良県県立学校情報セキュリティ対策基準」等関係する各規程に従うものとする。

（4）　受注者及び受注者であった者並びに本業務に関わる者及び本業務に関わった者は、その職務上知り得た秘密を漏らし、又は、自己若しくは第三者の利益のために利用してはならない。

（5）　本仕様書に記載のない事項又は業務上生じた疑義については、奈良県教育委員会と受注者が誠意をもって協議し、対応を図るものとする。